

モテモテビジネス フィーリングカップルについて



今回参加したテーマはエグゼクティブ(一流企業、大卒、自営業の24歳から38歳まで)
会費は前日までなら男性 4,000 円 当日払い 4,500 円
場所は梅田 人数は男性25人、女性21人 日曜日の4時から6時

10分前ぐらいに来てくださいと言われたので、そのとおりに行くと1番最初についていました。

まず、最初にアンケート用紙を記入

アプローチ用紙に名前、メールアドレス、携帯番号等記入

自己紹介シートに記入

書く内容は、名前、年齢、住所、職業、趣味、特技

もし、デートをするなら、遊園地、TDL、USJ、テニス、サーフィン、カラオケ
バー、居酒屋、ドライブ

何か一言！！

胸にナンバーがついた名札をつけます。



壁にそって、イスを並べ男女が交互に座ります。

このアプローチ用紙を相手に渡し、その内容を見て会話をします。

一組の会話時間が1～2分だったと思います。



時間が来たら、男性が立ち、時計回りに移動し、イスに座ります。

この動作を繰り返します。

これは、会話をしつづけることがしんどいです。特に後半がバテます。

一巡しましたら、男性は立ちあがり、女性はひざの上に紙袋をおいてもらい、目をつぶってもらいます。その後、男性は意中の女性のところにアプローチカードを入れます。



同じようなことも、女性側でもします。



僕の袋の中には、一枚もカードが入っていませんでした。おかしいなあとも思いました



その後、男性側が立ち、話したい女性側の席のとなりに座るようにします。

これは、イス取りゲームのようなものです。2回ほど行う。



最後に、自己紹介カードに好きな人の番号を2つまで書き、うまく一致すれば
カップル成立です。



僕はカップルになりませんでした。

感想:女性はやりが多かったような気がします。30代 25歳以下の方は少ないですね。
職業はOL、看護婦、介護関係でした。この1、2分間の話し合いを繰り返すのはちょっと
しんどいですね。

女性の趣味は、お菓子作り、料理、映画鑑賞、旅行とありました。

ちなみに僕はランニングと書きました。

モテモテビジネス 携帯の出会い系サイトについて



はっきりいって、よく分かりません。一度もやったことがないので…
一日、3、4件程出会い系サイトのメールが入ります。

最近では、出会い系で殺人事件や詐欺や援助交際(売春)などあります。

ここで思い出すのが、**美人局(つつもたせ)**という言葉です。

僕自身も、この言葉最近まで間違った解釈をしていました。

お局(おつぼね)で、きっと美人のおつぼねさんだと思っていました。だから読み方も「びじんつぼね」と思っていて、「つつもたせ」と読めませんでした。

また、「美人局アナウンサー」だとも思っていました。美人のいる局のアナウンサーかと。

もし、実際に体験したことがある人がいましたら、こっそり教えて下さい。

美人局(つつもたせ)の意味は

夫婦または内縁関係の男女が凶暴して、女が男を誘惑し、あわやというときに男が現れて金銭などをゆすり取ること。詐欺的行為

ついでに美人がらみで、**八方美人(はっぽうびじん)**もあります。

八方美人とは、だれからも悪く思われないように、うまく振舞うこと。またその人という意味です。だから男性に対してもこの言葉は使います。

間違っても、どんな方向から見ても美人だと言う意味では無いです。

あと、**見返り美人**もあります。

浮世絵の元祖、菱川師宣の代表作「見返り美人」



逆に、こっちが見返ってしまう美人(?)います。

例えば、こんなとき

女性とすれ違ったときに、その女性が香水なんかつけているときは通り過ぎてから振り返ってしまいます。別に振り返るつもりではないですが、香水のにおいで振り返ってしまいます。本能的に…

では、美人の「美」という字について

会意文字 羊と大とで、肥えた大きな羊の意味。ひいて「よい」「うつくしい」意を表す。

太っていた女性が「美」の対象だったんですね。

そういえば、源氏物語の絵巻を見ているとそう感じますよね。

時代が変れば、全然美の意識が違いますね。